

# 土砂災害から家族を守るために

## ～6月は土砂災害防止月間～

近年、全国各地で集中豪雨や台風・地震等による土砂災害が発生しています。災害にそなえるには、**日頃の準備・情報の取得・事前の避難**が大事です。

### 日頃の準備

各市町村では、様々な災害を想定したハザードマップを作成しています。

また、県庁ホームページでは、土砂災害の危険がある箇所を公開しています。

身の回りの危険箇所と、近隣の避難所・安全な避難経路を確認しましょう。

■土砂災害警戒区域等マップ  
<http://www.sabomap.jp/aomori/>



### 情報の取得

土砂災害発生のおそれが高まったときには、次の方法でお知らせしています。

- ◎テレビ・ラジオのニュース速報
- ◎気象庁ホームページ
- ◎土砂災害警戒情報システム
- ◎携帯電話メール通知サービス



■土砂災害警戒情報システム  
<http://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/>

■携帯電話メール通知サービス  
<https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/registmail/index.html>



### 事前の避難

◎避難は危険を回避する最大の防衛手段です。少しでも異常を感じたら、**自ら率先して避難しましょう。**

◎災害時に援護が必要な人がいます。民生委員とも協力しながら、避難の手助けが必要な人と声を掛け合しましょう。

◎町内会等で自主防災組織をつくり、地域住民がお互い助け合い、避難誘導や救助を行うことが被害をより少なくすることにつながります。

■土砂災害等に関する詳しい情報は…

県庁HP [土砂災害防止月間](#) [Q検索](#)  
河川砂防課 ☎017-734-9661

## 届けてみませんか？「アナタの声」を県政に！ ～青森県の広聴活動についてご紹介します～

県では、皆さんの生活に関わりの深い県政に関するご提案やご意見をいただき、魅力ある青森県づくりの参考とするため、様々な広聴事業に取り組んでいます。

### 県政・わたしの提案

青森県をもっとよくなるため、県政についての前向きで建設的な提案をお寄せいただいています。提案は、郵便、FAX、県庁ホームページからの入力フォームでお寄せいただけます。

いただいた提案は、県政を進める上での参考とさせていただきます。また、「県民の声」としてデータベース化し、県庁ホームページで公開します。平成24年度は、161件の提案をいただきました。

あなたもぜひ提案してみませんか。

#### 郵送・FAXで提案する

〒030-8570 青森県広報広聴課  
「県政・わたしの提案」係  
FAX番号 017-734-8031

#### 県庁ホームページの入力フォームから提案する

[県政・わたしの提案](#) [Q検索](#)

#### 例えばこんな提案が寄せられています

- ◎交通事故防止のために、誰もが身につけたいような反射材のバッチを作ってみてはどうか。
- ◎青森県の美しい海岸線を生かした観光ルートを作ってみてはどうか。

※なお、県政に関する相談、苦情、要望などは、行政相談室  
☎017-734-9139で受け付けています。

### 出前トーク

県の職員が皆さんの集会や学習会などにお伺いし、県が特に力を入れて取り組んでいることや、県民の皆さんの生活に関わりのある様々なテーマについてお話しします。

対象は、営利を目的としない概ね20名以上の方が参加する集会などで、平日以外に土曜・日曜・祝日も対応可能です。



出前トークの様子

#### 実施状況

平成22年度	73回
平成23年度	109回
平成24年度	117回

#### 平成24年度に利用の多かったテーマ

- ◎青森県の歴史について
- ◎ドラッグってなに？（※薬物などによる健康被害、薬物乱用を防止するための取組などを説明しています。）
- ◎防災対策～災害への備え～
- ◎食の安全・安心のために何をしますか

### 未来デザイン県民会議・元気あおもり応援隊

知事と地域で元気に活動している県民の皆さんとが、「将来の夢」や「青森県の良いところ」などをテーマとした意見交換を行い、有益な提言を県政に反映させる集会型広聴「未来デザイン県民会議」を開催しています。

また、青森県の各種施策の推進に当たり、県外に住む本県と関わりのある方々を「元気あおもり応援隊」として委嘱し、様々な場面において、それぞれ専門の立場からのアドバイスや情報提供、青森県のPRをしていただいています。



未来デザイン県民会議（高校生との意見交換）の様子



元気あおもり応援隊との意見交換の様子

### 県民の声の事業化

県政・わたしの提案、未来デザイン県民会議、元気あおもり応援隊など、各種広聴事業で寄せられた提案等に基づいて、各部署等が事業化に取り組んでいます。

#### 事業化の例

#### 平成23年度・県政わたしの提案

輸出できずに余ってしまったりんご等があったら、りんごのペクチンを作って、販売することで、りんごの使い道が見いだせるのではないかと。

#### 平成24年度・事業化「アップルペクチン等」活用加工ビジネス推進事業（中南地域県民局地域農林水産部）

りんごとトマトの機能性成分であるアップルペクチンとトマトリコピンを含む加工品を開発し、機能性をアピールした販売促進活動を行いました。



※詳しくは、県庁HP

[アナタの声を県政へ](#) [Q検索](#)  
広報広聴課（広聴グループ）  
☎017-734-9138